

平成29年3月6日発行

# ふる里からの「ふくろうだより」

3月号(弥生)

発行者：  あかるく やわらかく やさしく  
 社会福祉法人 啓明会  
 デイサービスセンター ふる里

長崎県 大村市 亀橋町 1416番地  
 TEL (0957) 27-4500  
 FAX (0957) 27-4501  
 ホームページ検索：[サイトサービスセンターふる里](http://www.fururi.or.jp)

## 「ふる里 18周年に思う」

3月1日にふる里は満18歳を迎えました。開設以来、変わらない運営ではありますが、地域や各種団体様など、多くの方々とのつながりができましたし、多くの方々がふる里を支えていただいています。有り難く、感謝、感謝です。多くの訪問ボランティアの方々がおられますが、先日一通のお手紙を頂きました。紹介します。

「立春も過ぎまして、歳分春の兆しを感じます今日この頃ですが、利用者の皆さまはじめ、職員の皆様も寒さを乗り越えて元気にお過ごしいただいております。「ふくろうだより」を通じて感じております。……(中略)……。今月の「ふくろうだより」の巻頭言に、相撲の話題を載せていらっしやいましたので、小生もお話に加えさせていただきたいと思っております。まずは、十九年ぶりの日本人出身の稀勢の里関の横綱昇進は、小生も待ち望んでいただけに、大変喜ばしい出来事だと思っております。

小生も子供のころから相撲が大好きで、小学校の高学年から中学生になると、秋の神社の奉納相撲大会や、学校対抗の相撲大会に出場していました。

小生の相撲好きは、父親の影響によるものが大きく、子供の頃の小生に、「中学校を卒業したら相撲取りになれ」とよく言われたものでした。子供の頃の好きな力士は、楊錦関が大好きで、強い上に人間的にも立派な人だと子供ながらに尊敬していました。

小生が六年生の時、父親が交通事故で亡くなったのですが、楊錦関のお父様も、昭和三十四年名古屋場所の優勝祝賀会に向かう途中、交通事故で亡くなりました。子供の小生が、楊錦関に父親も交通事故で亡くなったことや楊錦関の大ファンだったことなど、手紙に書いて楊錦関に送ったところ、その年の九州場所後に、小生の自宅にこられて、小生を励ましてもらったことがありました。その後引退されて年寄り春日野になられ、さらに理事長にまでなられ、相撲協会の発展に尽くされたことは、ご存じの方も多いと思えます。天下の大横綱が子供の手紙を真剣に受け止めて、わざわざ自宅まで来てくださって、近所の人まで驚いておられました。その時 小生はなんと心のやさしい思いやりのある横綱なんだらうと 感激したことが、六十数年経ったいまでも心に焼きついてます。

小生は名人横綱楊錦と言うより、人間大塚清(楊錦関の本名)さんのようなやさしく思いやりのある立派な人になるんだと言い聞かせて今日まで人生を歩んできました。

森理事長の「ふくろうだより」の巻頭言にあやかって、小生の思い出を述べさせていただきました。今度訪問する時は、元気を姿でお伺い致します。

皆様にもよろしくお伝えくださいませ。平成二十九年 如月

どなたも、多くの苦難の人生を歩まれ、乗り越えて来られたと思います。「ふくろうだより」が幼い頃の懐かしい思い出を引き出したことに感激しました。親のことを思い出すと有難いことですね。先日、私も“親のお陰”を感じ、恩に包まれて毎日を生活させて頂いているんだなあと、思ったことでした。

From センター長 森隆敏

# 2月行事 ふる里豆まき!

鬼は外

1月31日(火)から2月2日(木)までの3日間、『ふる里豆まき!』を実施しました。第1部では、日本古来の伝統行事であります“節分”を年女の方に今年一年の健康と厄払いを兼ねて厳かな雰囲気の中でおこなって頂きました。



山下様 扇様 センター長 庄司様 田崎様 山本様 原さん 小川さん 井川様 林田様 鎌倉様 秀山様 阿部さん

第2部は、盛り上がる楽しいレクリエーション!...と思った矢先、とても怖い鬼の出現に皆さんビックリ!!しかし、そこは怯むことなく、鬼めがけ「鬼は外!福は内!!」と大きな掛け声とともに豆をまかれ厄払いとともに鬼退治をされました。その後は鬼さんも仲間に入れて楽しいレクリエーションが始まりました。



初日・2日目は「笑門来福!~ハートでほっこり鬼退治~」というゲームをしました。赤鬼・青鬼チームの2チームに分かれ、大中小の鬼の的をハート型の風船で狙い、高得点を競うチーム戦のレクリエーション。思った的になかなか飛ばすことが出来ず、悔しがる方もおられる中、高得点を取るようチームで盛り上がった応援をするなど楽しいゲームとなりました。

## 「笑門来福!~ハートでほっこり鬼退治~」の様子



3日目は、赤鬼・青鬼チームの2チームに分かれ、昔、遊んだ輪投げ。「鬼が島~輪っかを投げて祈る厄払い~」というゲームを実施しました。高得点の的棒を狙って、チームでの合計得点を競いました。思う的棒に入らず悔しがられたり、逆に高得点を出し大喜びされたりと悲鳴に似た声が飛び交う盛り上がったゲームとなりましたよ。



# 「鬼が島～輪っかを投げて祈る厄払い～」の様子



昼食はもちろん行事食。恵方巻きを中心に茶碗蒸しなどの豪華なメニューを美味しく頂きました。今年の恵方は「北北西」。皆様の健康を祈りながら巻き寿司をおなかいっぱい食べました。利用者の皆様も「美味しくて食べ過ぎたよ。」ととても満足げな笑顔を見せられていました。



厄払いもできて、お顔にしわが増えるくらいの笑顔に溢れた楽しい行事ができました。

## みなさんのすてきな笑顔



From 行事担当 小田 麗子・白石奈智子

## ～ふる里のひな人形～

ふる里に毎年恒例の七段の豪華なひな人形が今年もお披露目されました。横には可愛いひな人形もあり、利用者の皆様の今年1年の厄を払ってくれるかのように優しいまなざしで見守ってくれています。



## ～ふる里の18回目のお誕生日～

3月1日にふる里は18年目を迎え、利用者の皆さんと職員が手作りの誕生日ケーキでお祝いしました。とても甘く、美味しいケーキを頂きながらむかしのお話などで盛り上がりました。

# 在宅介護支援センター ふる里

【在宅介護支援センターふる里】とは…  
 社会福祉法人として設立され運営している事業です。地域の身近な総合相談窓口として、福祉専門のソーシャルワーカーが安心生活のため様々な相談に応じます。また、地域の老人会や趣味サークルを中心とした団体等に介護予防教室、健康体操、レクリエーションの指導を行い、生活の安心と喜び、地域の活力が生まれるようにと取り組んでおります。相談に関する手数料やご利用に係る料金は無料です。  
 お気軽に皆さまの地域の身近なパートナーとしてご活用下さい。



# 3月の行事予定

◆ふる里3月行事『ヒビツとひらめきクイズ～!』  
 7日(火)・8日(水)・9日(木)

◆生花教室 ～山崎弘子先生～ 6日(火)・24日(金)

◆書道教室 ～中村朱実先生～ 13日(月)・20日(月)・30日(木)

◆おはなしの部屋 ～鐘ヶ江先生他～ 15日(水) ※1

※1 ふる里おはなしの部屋の時は、午前中入浴となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆押し花教室 ～中村寿美子先生～ 28日(火)

◆やわらぎ(針灸マッサージ師)～平島泰士先生～ … 毎週火・木・金曜日

◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後 (1・15・22・29日実施予定)

※2 おしゃれサロンは、先生の都合によりしばらくお休みいたします。

# 今月の作品



ふる里の枝垂れ梅

今年もふる里の中庭に「枝垂れ梅」が八重の花びらを大きく開き、きれいに咲きました。  
 さて、梅には学問の神様・菅原道真が九州の太宰府に左遷されたとき、大切に育てていた梅の木が道真公を追いかけるように飛んできたという伝説があり、そのことから「忠実」という花言葉が付けられたそうです。私たち職員も中庭に咲いた梅の花のごとく、利用者の皆さんの思いに「忠実」な対応で接していき、皆さんが「笑顔」で過ごしていただけるようお手伝いしていきたいと梅の花を見ながら強く思いました。

編集後記 三岳健吾